ICT 活用 TIPS	ＬＩＮＥによる家庭学習のフォローアップ

何を使う

機器　①スマートフォンまたはタブレット　②スタンド
　　③ホワイトボード等（学習用動画撮影時）

ソフトウェア（アプリ）
LINE　など

それをどう使う（それで何ができる）

- 学習用動画を撮影し、スマートフォンやタブレットで編集する。
- LINE でグループを作成し、「ノート」の機能で編集後の学習用動画を配信する。
- 生徒は各自で動画を視聴し、自分のペースで予習・復習に役立てる。
- 反復学習が可能なため、一度の説明では理解できない生徒や、時間の経過により忘れてしまった生徒など、様々な生徒に対応できる。また、難易度の高い応用問題など、授業では解説が不足する問題を扱うことも可能となる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

高校　数学

【　Before　】
○　自学自習しにくい環境。（解説の不足、学習内容の未定着、多様な生徒への対応不足）

【　After　】　メリット
○　生徒の多様な学習ニーズに合わせたコンテンツの作成・提供ができる。
○　休校期間中や、欠席者、不登校生徒への対応など、様々な場面で学習の補助ができる。
○　学習者の「知りたい・わかりたい」という瞬間をサポートできる。
○　予習や復習の支援が充実することにより、生徒の学習意欲の向上や学習習慣（自学自習）の定着が期待できる。

機器（台数）	スマホ	タブレット	ＰＣ	その他	学習場面	一斉	個別	協働
	○	○		ホワイトボード、スタンド			○	

授業実施時に必要な環境→		インターネット接続		１人１台端末	○

活用が想定される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等	全ての教科等
		○	○		活用が想定される場面	自習、家庭学習